

主催：日本科学者会議宮城支部
協力：東北大学職員組合

公開市民講座

参加費は無料です。皆様奮ってご参加ください。
あるべき災害対策について議論しましょう。



大震災の経験を学び 防災復興のあり方を考える

3月に仙台で開催されました国連防災世界会議関連で、日本科学者会議も
標題のシンポジウムを開催しました。その中の2題を報告します。
この4年間、被災者の人間らしい生活の再建を最優先し、被災地における
地域循環型の復興がどこまで進んだのか、「これからはすべきことは！」に
視点を置いて考えましょう。

○テーマ

**「被災者の権利」を第1に
大津波後の漁業・漁村をめぐる課題は**

市民の皆様とともに考え、協同できることを探ります。
新しく大学の教員になられた方々、新生の皆様、大歓迎です。

○プレゼンター

**網島 不二雄
片山 知史**

シンポジウム

6月27日(土)

13時30分～16時

東北大学農学部講義棟
(1階) 第三講義室
(青葉区堤通雨宮町1-1)

連絡先：宮城支部事務局長 山崎 誠 080-6962-4601